



しらかわ報

人口の動き	
- 8月1日現在 -	
男	5,834 (-6)
女	5,990 (+5)
計	11,824 (-1)
世帯数	2,592 (-1)
()内は前月との比較	

発行/川西町役場 編集/企画室 定価/1部5円 印刷/白南風社



暑さにめげず 7月20日、日曜日の昼下がり、長者原のグラウンドは沖立部落の運動会でたけなわでした(写真)。ここだけでなく、7月1日、三箇の婦人青年バレーボール大会。同日、橋地区の青年による球技大会。8月3日、千手の第1分団がレクリエーション大会と、いかにも健康な町らしく、暑さをふきとばす盛況ぶりがみられました。

行事

八月

成人式 十五日川西中体館で行ないます。該当者は午前九時半までに集合するように。恒例の記念講演、講師は県教育委員近藤源郎氏。ご両親の列席も歓迎。家庭を幸福にするための懇話会。千手地区婦人会・愛児会の合同

二十日午後一時から開く。会場は役場の四畳会議室。郡市剣道スポーツ少年団夏期講習会。二十三日、二十四日の両日川西中で、層合いや詩吟のひろくもあり、一般の参加は自由。仙田婦人会役員研修会。二十八日の午後一時から仙田出張所で。青年学級フアィヤーのついで。三十一日夜七時から松葉沢で。

町政コーナー

七月十五日に無投票で行なわれた農業委員選挙について、定数を減らしてからはじめての議会議員選挙が、これまた無投票で行なわれた。農業委員は、今回も含めて過去五回の改選がすべて無投票であった。それにひきかえ、議会議員選挙は小選挙区制で行なわれた昭和三十二年の第一回選挙で橋地区が無投票となったのが唯一の例である。今回四人の定数減を断行したにもかかわらず、無投票という前例のない事態となったことは、それだけ情勢がきびしいと見られたためであろうか。

町総合開発計画の中で最も重要な事業と見られている農畜かん排事業についての概要書がまとまり、七月二十四日農地計画課高橋課長補佐以下の来町を導いて説明会が開かれた。南沢に貯水盤七八万トンの川西ダムを新設するとともに二回五升苗ダムのカサ上げを行ない、他の既

生活水準の向上とともに消費物資もまた豊富に出まわっている。たいへんけっこうなことであるが、消費者のフトコロは必ずしもこれに無限に膨らまれるほど豊かではない。七月十三日に橋中学校で行なわれた町婦人会連絡協議会の総会において「病児見舞のお返しは廃止すること」という決議案が全会一致で可決された。入院するときより退院するときのほうが痛いというようなお返しは慣習はたしかに行き過ぎであり、見舞ったほうとしても決して本意ではない。こういうことは単に大会の決議としてお祭りさきわに終わることなく、確実に実行されるよう末端まで徹底する措置を望みたいものだ。(M)

新定数で静かなスタート

町議選、無投票で幕

任期満了によって執行される川西町議会議員一般選挙は、きり三日告示となりました。

告示と同時に、二十一人がくじ引きによる順番で立候補の届け出を済ませるなど、十日の投票日めざして一時は活気をみせるかに思われた選挙戦でした。

しかし、同日午前中にさらに一人が立候補し、定数と同じ候補者が出そろったところで動きは止まり、そのまま、六日午後五時、立候補届けの締め切り時刻をむかえ、四年に一度の町議選も無投票で幕を閉じました。

選挙の日程としては、今日十日

当選者の氏名

上村 忠雄 (無所属) 元	市川 富二 (無所属) 現	水品 敬恒 (無所属) 現	高橋 弥太郎 (無所属) 現	登坂 茂 (無所属) 現	平野 圭二 (無所属) 現
滋野 一郎 (無所属) 現	長谷川 福松 (無所属) 元	小林 与作 (無所属) 現	数山 直 (無所属) 現	村山 義雄 (無所属) 現	小川 白 (無所属) 現
和久井 精一 (無所属) 現	水落 達一 (無所属) 現	小川 清次 (無所属) 現	須藤 寛藏 (無所属) 現	高橋 誓治 (無所属) 現	

町議会報告

請願二件 消費パイプを審査

第五回町議会臨時会は七月二十八日に招集され、農業委員の推薦については三件を審議した。

農業委員に推薦されたのは、町長根津正三、議長和久井精一、高津正、田口悌治、および齊木定太郎の五氏である。

農業委員の選挙は七月八日告示されたが、十一日の立候補受け付け締め切りまでに、定数と同じ十四人しか立候補者がいないため、別項のように、無投票で全員の当選

力が続けられました。

今回こそ投票にまではいたりませんでした。明正選挙というのを広い視野でとらえながら、選挙の正しいあり方がすみずみまで浸透するよう、引き続きご協力をお願いします。

(三、四面に当選者の抱負などを掲載しております。)

建設工事請負契約の件は林道月沢線開設に関するもので、この工事費が一千万四十六万円。地方自治法の規定を受けた町条例(議会の議決に付すべき契約および財産の取得等に関する条例)により、議会の議決を要する契約は、予定価格一千万円以上の工事等の請負となつてのことから議決を求めたもの。これは、ただちに可決されたが、提出の際の仮契約の相手方は吉楽土建、工期は十二月十日までとなつている。

農業委員の新しい顔ぶれ

農業委員会委員の選挙は、新しい任期発生效が五日後という七月十五日を投票日として、七月八日告示、同日立候補を締め切ったが、候補者は定数と同じ十四人となり、結局、投票なしで全員の当選が決まった。

当初からの定数超過はないという空気のせいか、立候補の状況も八日五人、九日四人、十日二人、十一日に三人と、まばらなまま終始して、七月十六日には選挙から当選證書が付与された。

選挙による委員とともに、農協および議会の推薦した選任委員七人、合計二十一人が、農地利用関係の調整を主に、こんど三年間の農業行政にたずさわるることになった。新しい農業委員の顔ぶれは次のとおりである。

選挙による委員

- 高野賢五郎(再) 室島 六十歳
- 星名善次郎(新) 沖立 六十歳
- 羽鳥 力夫(再) 伊友 三十三歳
- 小林 猪作(新) 中仙田 六十六歳
- 村越 太郎(新) 野口 五十七歳
- 高橋 幸平(再) 寺尾 六十五歳
- 高橋 茂雄(新) 精条 六十二歳
- 小幡 藤策(新) 仁田 四十一歳
- 丸山 英一(新) 原田 五十五歳
- 登坂 熊雄(新) 岩瀬 四十九歳
- 中村 源(新) 大白倉 四十二歳
- 上村 謙治(再) 元町 五十六歳
- 今井 誉天(新) 上野 五十二歳
- 小島 謙作(再) 新町 五十三歳

農協推薦委員

- 三野 栄二(再) 干手 六十五歳
- 清水 儀七(新) 川西 五十八歳

議会推薦委員

- 根津 正三(再) 上野 五十四歳
- 和久井 精一(新) 木落 五十九歳
- 高津 正(新) 塩辛 四十五歳
- 田口 悌治(新) 木落 六十二歳
- 齊木 定太郎(新) 小島 五十一歳

十日まで、自然に親しむ運動月間が始まります。先月二十一日から始まったこの運動の重点目標は「歩いて自然に親しむ」こと。情操を高め、健康を養い、自然に対する理解を深めることなどが目的ですが、町の農勝地を、ルートを追って歩きながら、観光川西に思いをはせてみるのも望ましい現実でしょう。

この家庭でも、二学期があと一週間とか五日になると、あれもまだ、これも残っているなどと、両親や兄妹たちが動員されて宿題の手伝いをやっている風貌がみられます。せめて、夏休みはあと一週間で終わりというところに学習帳や図工などの目標をあらかじめ終えるくらい指導で体調、精神とも安定した状態で二学期が送られるようにしてやってみてください。

性の素足が一番美しく見える季節とか。ゆかたを短めに着こんで、せいせいその美しさを引き立たせてみてください。しかし、かかとが堅くなつて、ひび割れしたあとも、これが見えては興ざめですから、ふるにはいってさき履石を使って柔らかくし、顔につけるクリームをたまには足にも分けてやるなら申し分ないでしょう。

（と）りまとめにあたって
・届出順に掲載した。かつこの中は年齢（十日現在）。現住所職業の順である。（前は前職は現在の公職。敬称略。

中村金作 現



（五十歳、坪山、農）
（前）農地委員、中各戸千手小

（五十歳、坪山、農）
（前）農地委員、中各戸千手小
して、雪の対策に根本から取り組む必要がある。③学校統合による教育内容の充実、特に中学校の早期統合に力を入れる。

桐生昌平 現

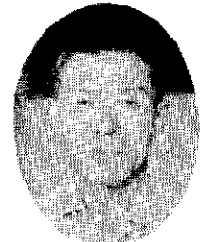


（五十歳、大白倉）
（前）仙田村議会議員、七歳、豊かで生みよ町づくりに努める

「A会長、公民館運営委員、（現）議会経理委員、千手農協理事、綜合開発計画審議会産業委員、（抱負）米価のすえ置きや自主米運米制度等農家の一大岐路に立つ時、七〇％近い農民をもつ川西町としても農政の再検討をせまられているが、その中心となるべき、日下策定中の総合開発計画の内容を十分検討し、その実施にあたっては、金精力を傾けて平和で明るく豊かな町づくりに努める。

市川富一 現

（五十八歳、中屋敷、理容業）
（前）議会総文書委員長、同席経理委員長、郡市理容協会会長、（現）総合開発計画審議会厚生委員長、（抱負）①町道の整備と舗装の早期実施。これは、交通事故の防止や児童、生徒の通学の便を図る。

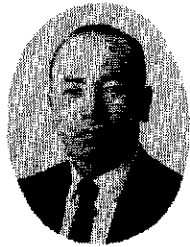


えからも急務である。②町に雪害対策特別委員会を設置



（吉地）
（前）農地委員、坪山、農
④豪雪（吉地に適合した第二次産業の導入。⑤保健医療機関の整備と老人・児童福祉の充実。⑥消防施設の充実。以上を主眼に、豊かで生みよ町づくりに努める

水品正一郎 元



（五十歳、六歳、三領、農業）
（前）農地委員、消防団第二分団長、三領総代、（現）教育委員、川西農協理事、基盤整備事業推進協議会委員。

（吉地）
（前）農地委員、坪山、農
④豪雪（吉地に適合した第二次産業の導入。⑤保健医療機関の整備と老人・児童福祉の充実。⑥消防施設の充実。以上を主眼に、豊かで生みよ町づくりに努める

田中三郎 現



（六十歳、二歳、山野田、山田役）
（前）農地委員、副議長、同総文、土各各委員長、教育委員会副委員長、（現）運動者協会副会長、兼川西支部長、勤労協会会長、青少年育成委員会理事。

行政に反映させるため会場、生民間のかけ橋になるよう努力する。

登坂茂新 現



（四十二歳、九歳、岩瀬、農業）
（前）赤岩小PTA会長、十高仙区代議員

し各位の人格と意見を尊重し、議員としての本分を全うすることに全力を傾注する。②若さと力の続く限り、町政進展のためがんばりぬく覚悟である。

平野圭二 現



（五十歳、六歳、東吉寺、農業）
（前）土地改良区理事、川西中

線は仙田の大動脈として改良を促進し、その完成後は工場誘致と出かせぎの防止に努める。③学校統合問題については、スクールバスの運行と、冬期は地形の複雑性から通学困難なので、寄宿舎ならびに冬分の設備に努める。

高橋弥太郎 新



（四十歳、四歳、高倉、農業）
（前）海軍航空隊に志願、神風特攻隊勤務、仙田農協職員（当時農業会）、仙田村役職職員、（現）高倉区長、農業共済評議員、錦組組合役員、高倉分校PTA会長。

押木二吉 現



（五十歳、九歳、田戸、農業）
（前）中仙PTA副会長、（現）野宮区長、司納税組合長。

上村忠雄 元



（五十歳、三歳、上野、製綿業）
（前）合併当時町議、上野郡総代、土橋田地開田組合長、（現）打掃工業組合理事、郡市打掃工業（以下、四ページ上段）

みなさんの代表が語る抱負

（四十九歳、赤谷、農業）
（前）赤谷区長、赤谷PTA会長、

（四十九歳、赤谷、農業）
（前）赤谷区長、赤谷PTA会長、

（四十九歳、赤谷、農業）
（前）赤谷区長、赤谷PTA会長、

（四十九歳、赤谷、農業）
（前）赤谷区長、赤谷PTA会長、

（四十九歳、赤谷、農業）
（前）赤谷区長、赤谷PTA会長、

組合理事長、上野繁隆評議員。

〔抱負〕①川西町民の約七〇％をしめる農業経営者は、現在、重大岐路に直面しているため、総合農政をよく消化して対策を考えてゆく。米作一辺倒の農業から脱却することも必要である。

②全体的には建設五か年計画という注があるため、それに即応しながら町の発展を促すべく。

滋野 一郎



(四十) 二歳、野口、農業者、議員、農会、議会議長、町議会議長

経委議長、匡保運営協議会委員。

〔抱負〕合併後十餘年を経過し一員平和で発展途上にあるかに見受けられるが、一万一千の町民には大きな不安があるのではない。そこで、①橋作対策を町政の中でどのように消化していくかを施策上の一大課題として取りあげ、②道路網の早期整備・無雪化と舗装の促進。これらを中心にして、四年間町政に参画いたします。

長谷川福松



(六十) 六歳、新谷、議員、農会、議員、農会、議員、農会

町商工会理事 (現) 町商工会長、仙田地区開発促進委員、町観光協会理事。

〔抱負〕①道路整備の促進 ②産業の振興 ③中小企業の振興 ④観光資源の開発 ⑤へき地開発振興計画の確立と促進 ⑥充実した教育の施設設備がゆきとどいた、明るく住みよい郷土の建設。以上のほか、出かせぎ対策についても強力を推進する。

小林 与作



(六十) 六歳、中仙田、農業者、議員、農会、議員、農会

委員、仙田農協代表監事 (現) 議会議長、仙田農協代表監事 (現) 議会議長、仙田農協代表監事 (現) 議会議長、仙田農協代表監事 (現) 議会議長

〔抱負〕①国県道の改良ならびに舗装の促進に努力する ②国県に対し雪害対策を強く要求し、冬期の交通確保に努める ③町道、農道の整備による農業の省力化、機械化をすすめる ④学校統合を通学条件とマッチさせて考える。

数藤 巨新

〔抱負〕①一年生らしく希望を持たず、張り切って町政に参画し、古参議士の指導を受けながら町民のみなさんに愛され、親しまれる議員になりたい ②公僕として、い

望やら意思を町政に反映させてゆきたい。③したがって、町政が生民の意思とは異なる方向へ向かうようであれば、それを是正するたため積極的な働きを行なう。

つでもどこでも話しかけていたみなさんの要望や意思を町政に反映させてゆきたい。③したがって、町政が生民の意思とは異なる方向へ向かうようであれば、それを是正するたため積極的な働きを行なう。

村山 義雄



(五十) 九歳、代、同、議員、農会、議員、農会

〔抱負〕五か年計画を基礎に、関係者のでき得る限りのご納得のうえで、企画どおり事業を遂行しなければなりません。まして、県営かん排・河川整備事業において、受益者の理解を第一にして進めたいと考えます。老人・児童問題にしても、財政状況とにらみ合わせて対策を進め、明るく住みよい町づくりのため努力いたします。

小林 中一

〔抱負〕①農協かん排および関係事業の推進に力を入れます。②道路交通網の整備と雪害防止の確保に努めます。③学校施設の整備

〔抱負〕①農協かん排および関係事業の推進に力を入れます。②道路交通網の整備と雪害防止の確保に努めます。③学校施設の整備

柱として、(現) 議会議長、(現) 議会議長、(現) 議会議長

和久井 精一



(五十) 九歳、木、下平野、議員、農会、議員、農会

〔抱負〕町将来の繁栄を目的に、総合開発計画の実施に万全を期し、特に雪害対策、道路の整備、過疎対策、学校統合、環境整備、云々行政等に積極的に取り組む。また、篇に日の当たらない流運にある不平等なことがたがいに、福祉施設の強化を図ってゆきます。

水落 達一

〔抱負〕①町内広範囲にふるまはるべきは、過疎対策、道路の整備、過疎対策、学校統合、環境整備、云々行政等に積極的に取り組む。また、篇に日の当たらない流運にある不平等なことがたがいに、福祉施設の強化を図ってゆきます。

〔抱負〕①農協かん排および関係事業の推進に力を入れます。②道路交通網の整備と雪害防止の確保に努めます。③学校施設の整備

〔抱負〕①農協かん排および関係事業の推進に力を入れます。②道路交通網の整備と雪害防止の確保に努めます。③学校施設の整備

小川 清次



(五十) 四歳、木、下平野、議員、農会、議員、農会

〔抱負〕①町内広範囲にふるまはるべきは、過疎対策、道路の整備、過疎対策、学校統合、環境整備、云々行政等に積極的に取り組む。また、篇に日の当たらない流運にある不平等なことがたがいに、福祉施設の強化を図ってゆきます。

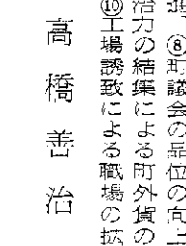
須藤 寛藏

〔抱負〕①農協かん排および関係事業の推進に力を入れます。②道路交通網の整備と雪害防止の確保に努めます。③学校施設の整備

〔抱負〕①農協かん排および関係事業の推進に力を入れます。②道路交通網の整備と雪害防止の確保に努めます。③学校施設の整備

〔抱負〕①農協かん排および関係事業の推進に力を入れます。②道路交通網の整備と雪害防止の確保に努めます。③学校施設の整備

高橋 善治



(六十) 一歳、家島、議員、農会、議員、農会

〔抱負〕①根津町政の基本目標である豊かな生活と明るい町づくりに全面的に協力する ②町長候補の推薦と議会が一体となって町政の刷新を働き出すよう推進してゆく ③義務教育費の父兄負担を軽減するため、町民負担の増進を働きかけてゆく ④児童生徒の推移に応じた教育態勢の確立に努める ⑤産業、特に農業の発展に力を入れる ⑥出かせぎと出機の両面に取り組んでゆく。

須藤 寛藏

〔抱負〕①農協かん排および関係事業の推進に力を入れます。②道路交通網の整備と雪害防止の確保に努めます。③学校施設の整備

八月は「道路を守る月間」

〈推進標語〉

- 正しく使おうみんなの道路
- きれいな道路に正しいマナー
- 美しい道路はぼくらの誇り

八月一日から三十一日までの一か月間は、「道路を守る月間」です。たれもが、道路を正しく使用し、かわいがってやることにより道路が常に、広く、美しく、安全であるよう、管理する心がけをもちたいものです。

この月間では、特に次のような事項について呼びかけを行なっています。みなさんからも、ぜひご協力をお願いします。

環境の整備

- ① 交通安全施設の整備
道路標識、防護さく、道路照明、横断歩道等の設置と改善。
- ② 清掃
路面、側溝、のりつらぶらぶり路肩の清掃

健康管理室に有線

千手診療所内にある健康管理室に、このほど千手農協の有線放送電話がはいりました。番号は五五〇三三です。

古屋をこわして危険物捨て場で処理されるかたは、二、三日前に健康管理室へ連絡を

正しい利用

- ① 道路を自動車や自転車とか商品、資材等の置き場、または作業場として使用しない。
- ② 沿道の家庭からの排水等によって、側溝や路面を汚めないようにする。
- ③ 道路に突き出ている木や竹の類は、交通に支障があるので切除してほしい。
- ④ 土砂、タバコのすいから、紙くず、ごみ等を道路に捨てない
- ⑤ 道路を不法占用している物件があればとり除き、占用手続きが必要なものは、ただちに手続きをとっていただく。
- ⑥ 歩行者の正しい道路の使い方に注意する。

愛護思想の普及

道路はあなたのものです。町内の道路がいつも安全で、広く使うことができ、さらに、美しくあるように、身近なみなさんが見守って

てやってくください。簡単な手入れはみなさんの手でそのほか、必要な措置がとれるよう早めに補修員が現場土木課へ連絡してください。

福祉年金証書の交付

児童扶養手当の証書も

お預かりしている証書を次の日程でお返しします。

◎期日と時間：九月六日、午前八時半から十二時まで。

◎場所

- ・千手地区は役場
- ・上野地区は農業センター
- ・橘と白倉地区は橘出張所
- ・仙田地区は仙田出張所

福祉年金の受給者は、それぞれ場所へ証書の保管証と印鑑を持参してください。また、児童・特別児童扶養手当の証書もお渡ししますから、同様に保管証と印鑑を持っておいでください。

社会福祉関係の表彰ふたつ

さる八日、十日町小で開かれた第十八回郡社会福祉大会の席上、樋口ミイさん(中仙田)、岡島リヨさん(大白倉)、高田イシさん(中黒敷)の三人が表彰されました。いづれも母子家庭の困難を克服してお子さんをついに成長させたことや、母子福祉活動に対する貢献が認められての表彰です。

善意の告知版

六月三十日になくなった野口の野沢秀保さんのご遺族野沢秀一さんから、町社会福祉協議会にあてて三万円の寄付がありました。故人は、農業委員をはじめ多数の公職を歴任し、町社協では監事として、多年社会福祉のために貢献されました。

1町の事業

入札のもよう

- ①は施工所 ②は請負業者 ③は請負金額
- ▽上野西浦線改修 ①上野、②羽鳥建設、③五十八万円
- ▽岩瀬邸内線舗装 ①岩瀬、②丸山工務所、③三十六万二千円
- ▽山手線改修 ①元町、②吉楽土建、③二百四十一万八千円
- ▽三領線舗装 ①三領、②川西建材、③十五万四千円

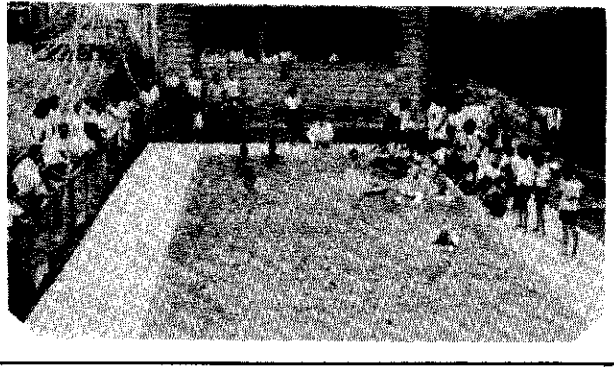


プール二題

橘小・中学校と仙田小の高倉分校にプールができました。橘のは県下でも類のない鋼板プール(総事業費一千九十五万四千円)。高倉の方は、これはまた山の分校らしくピニール(耐熱プラスチック)プールで、シーズンたけなわを思わせる水しぶきをあげました。橘では長岡大手高校の四人の水泳部員が模範演技を見せています。

この二葉の写真から、待望のプールができた地元のみなさんの喜びがどれほどのものであるかその表情をご想像になってみてください。

ともかく、これで学校プールはみつつを数え、施設は歩一歩と充実しています。Z



広報スワッチ

県外からお嫁に来たかたへ

わたしは東京都内に生まれ育ちました。縁あってこの町にとつきましたが、このごろ、できることなら東京周辺の出身者同志が集まってグループを作り、ともに語り、いっしょに学んでいきたいと考えようになり、共鳴してくれる人もかなりいます。広報で全町に呼びかけてもらえないでしょうか……。

ある若い奥さんからこんな意見をいただき、お手伝いすることにになりました。なんとすれば、川西町の婦人東京会と

でもいうような、懇親と学習を兼ねた組織ができるのはすばらしいことだからです。ご希望のかたは、次の要領で申し込んでください。
(教委・社会教育課)

①参加できる人
東京周辺を中心にした新潟県以外の出身者で、現に町内に住んでいる婦人。ただし、北海道や長崎出身のかたであっても大歓迎です。年齢は問いません。

②申し込みの方法
郵便または電話で、役場内教育委員会社会教育課あて九月十日までに。部署(町内)名、世帯主とあなたの氏名、出身県名、実家の住所をお知らせください。

③目下の計画
秋までに出身地別の名簿を作つて配布します。できれば、取り入れの終わったところ初会合を開き、今後の方針などを決めていたたく予定です。
誘い合わせて、どうぞ多数ご参加くださるよう。

秋までに出身地別の名簿を作つて配布します。できれば、取り入れの終わったところ初会合を開き、今後の方針などを決めていたたく予定です。
誘い合わせて、どうぞ多数ご参加くださるよう。

思わぬ災難に備え 傷害特約付 簡易保険を

交通事故や思わぬ災難で死亡したり、傷ついたりしている人がふえているところから、簡易保険で九月一日から「傷害特約」を取り扱うことになりました。
この傷害特約は、簡易保険の全部の種類にネットしてあるもので、手帳に加入いただけます。

保険金と保険期間は、もとになる保険と同じで、掛金は、年齢・職業に関係なく、保険金百万円につき月額二百円となっています。保険金は、事故で死亡したり、身体障害になったり、治療のため入院したときなどに支払われます。危険がいっぱいの現代の備えとして、傷害特約付簡易保険をお勧めします。(郵便局から)

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

上村 利宏 貞二 長男下平新田
小幡 一久 久夫 長男 木落
高橋 章郎 武巳 長男 坪山

たかさご一円満

◎新田 佐藤 渉 中島町
◎新田 柳澤アヤ子 中島町から
◎新田 高橋 榮 大白倉
◎新田 干條 徹子 埼玉から
◎新田 中島 壽一 発電所通り
◎新田 阿部 ミツ 五泉から
◎新田 高橋 保夫 伊友
◎新田 増田 君代 十町から
◎新田 中村 一成 大白倉
◎新田 渡邊アサ子 群馬から

昇天—こめい福を祈る

登坂 軍 岩瀬 一六
名家 修 新町 一八
太田 時夫 田中 一八
清水 定吉 下平新田 六四
小林 チユ 藤沢 六六
高橋喜平治 三領 六九
佐藤 肇作 霧谷 六九

農夫症と盆踊り

千手診療所長

川崎 信夫

最近のテレビや新聞で、ひんばんに見受けられる「農夫症」というのは、数年、数十年と農作業に従事しているかたが、これといった原因も見当たらないのに頭痛、腰痛や手足の痛み、不眠、肩こりなどの症状を訴えることをさしているのはご存じのことです。
なぜ、このような症状がでてくるのかというと、栄養のかたより、不衛生も原因の一部ですが、やはり過労が大きなウェー

トを始めています。しかも、この農夫症は、農村の労働力が移行し、いわゆる三ちゃん農業への推移と同時に「農婦症」に変わってきたようです。
過労というものは、文字どおりの働き過ぎ、人間のからだに幾とわりとなくある筋肉の中の、特定のものだけを使うことによる疲労の重なりであるといえます。ですから、これをなおすには単に休養するだけではなく、労働によつては使うことのない筋肉を柔らかかに動かす、筋肉全体をバランスのとれた状態にしなければなりません。
そこで、昔の人の生活の知恵がいかに大したものであったかが思いあたります。

あなたは 軍人一時恩給に 該当しませんか

軍人一時恩給復元の動きが具体化しています。該当すると思われるかたは、実現に備え、役場内軍恩連川西支部で必要な手続きをとるようお知らせします。
△該当者▽連続三年以上、七年末満の現在職者で、恩給扶助料、一時恩給を受給していないかた。
なお、一時恩給推定額は下表のとおりですが、十月以降に改定見

一時恩給推定表(少尉以上略)

階級	定給	一時恩給額				
		連3年	連4年	連5年	連6年	連7年
兵	188,000	46,999	62,663	78,337	93,997	93,997
伍長	213,900	53,475	71,300	89,125	106,950	106,950
軍曹	226,000	56,500	75,334	94,167	113,000	113,000
曹長	233,700	58,425	77,900	97,375	116,850	116,850

込みの仮定俸給の十二分の一に在職年数を掛けたのが算出基礎で、一時扶助料はこの二分の一額です。



かわにし
俳壇

短歌

小白倉 江口 正志
近付いてそれたる螢川をとよ
大倉 金子 洋石
消え果てて音とどろきし蓮花火
原田 根津とさ子
雲と霧とさたかならざる一角の夜
明けの空に赤き太陽
我が歌の活字となりし喜びを一字
一字に確めにつつ
東の間をさまて織り継ぐ機なりき
我が趣味にして我の生甲斐
月面に足を踏みたるア船長の感激
の姿のテレビに見入る